

健康マネジメント協会 会員 各位

このメールは、国土交通省の貸切バスに関する公開情報を元に作成し、会員の皆様に配信しています。交通事故防止の取り組みにご活用ください。

★国交省公開情報(H29.8.4 第 412 号より)

●重大事故等情報

(1)貸切バスの火災事故

7月29日(土)午前11時40分頃、静岡県的高速道路において、大阪の貸切バスが乗客30名を乗せ運行中、左後輪内側タイヤがバーストした。当該バスは、近くのサービスエリアまで3キロ程度のため、ハザードを出しながら減速して走行を続け、残り500mの地点でタイヤから発煙し、サービスエリアに到着後、乗客を全員避難させたところでタイヤからの出火を確認したため、ガソリンスタンドの水及び消火器を使い消火した。この事故による負傷者はなし。バスの車体には延焼せず、タイヤのみ燃えた模様。

(2)貸切バスの転落事故

7月30日(日)午後2時20分頃、北海道の国道において、道内の貸切バスが乗客33名を乗せ運行中、道路左の路肩に逸脱、転落した。この事故により、乗客2名が軽傷を負った。現場は、片側1車線の見通しの良い直線道路で、事故は、運転席付近に置いてあったガムが落下し、運転者がそれを取ろうとしてハンドル操作を誤ったため発生した模様。